

地域協働学校だより No.13

令和6年3月21日
新宿区立市谷小学校
地域協働学校運営協議会

「地域協働学校運営協議会」からのご報告です。



【活動報告】

今年度も残すところあと僅かとなりました。今年度はコロナが5類感染症に移行したのに伴い、多くの場面でコロナ前の日常が戻ってきました。学習活動や行事が対面でおこなえ、たくさんの保護者や地域の皆様にも来校していただくことが出来ました。本当に嬉しく思います。この一年を皆様に感謝するとともに、市谷小学校関係者の皆さん全員が健康に新年度を迎えられることを願っています。

地域協働学校運営協議会の支援活動、授業見学等について、一年の活動をご報告いたします。

○意見交換、学習支援活動

- 学校評価について ●児童の安全（登下校時の見守り等）と防犯、災害対策について
- 「あいさつ」について
- 総合的な学習やその他の活動の支援：地域人材の紹介および折衝、活動への支援・参加（安全マップづくり、町たんけん、九九検定、SDG s・キャリア教育講師紹介など）
- 環境・読書活動支援（みどりのボランティア、図書ボランティア）

○授業見学・たよりでのご紹介等

- 2年野菜の苗植え ●運動会 ●みどりのボランティアと委員の植替え ●3年安全マップ ●社明パレード
- 2年お祭り授業 ●4年高齢者体験授業 ●6年模擬選挙 ●6年歴史授業
- 2年町たんけん 九九検定 ●5年SDG s 授業 ●3年風呂敷教室 ●6年キャリア教育

以上のような意見交換・授業見学等のほかに、毎月、校長先生より学習や行事での子どもたちの様子や教育現場を取り巻く問題や変化についても伺いました。これらのお便りを通して学校のこと、子どもたちのこと、地域が学校と子どもたちのためにできることを少しでもお伝えすることができていましたら幸いに存じます。より良い学びの環境をつくることができるよう、今後も地域協働学校にご協力をお願いいたします。

市谷小のホームページには地域協働学校だよりのバックナンバーを載せていますので、ぜひご覧ください。

https://www.shinjuku.ed.jp/es-ichigaya/kyoudou_main1.html



6年生キャリア教育授業が行われました！

3月15日（金）5，6時限目、6年生にキャリア教育授業が行われましたのでご紹介します。

この授業は、将来の夢や目標に希望がもてるように、働くことに興味関心が持てるようにを目的とし、日本サッカー協会マーケティング本部長 高埜さん、警視庁牛込警察署生活安全課長 警視 長崎さん、巡査部長 土屋さん、テーマパークダンサー 石川さん、にしむらこどもクリニック院長 西村さんの5名の方にご講義いただきました。

皆様には、仕事内容ややりがい、その職業を志望した理由、そのためにどのような努力をしたかなど、子ども達の将来の目標設定に寄与する貴重なお話をしていただきました。

どの講師のお話しにも、『**夢を見つけたら実現するために努力を続けることが必要、また夢を実現した人は必ず努力している**』という、共通のメッセージが込められていました。

お話の後、ご持参の職業特有の必須道具なども触らせてもらい理解を深めていたようです。

もう間もなく小学校を卒業し、一歩大人になる6年生にとって良いメッセージになったのではないのでしょうか。

